

選手・指導者向け日本陸上競技連盟・競技会開催に当たってのガイダンス（抜粋）

1. 競技者・チーム関係者（監督・コーチ・トレーナー）の事前準備と心構え

- ① 本大会では「体調管理チェックシート」提出の際の接触リスク回避のため「テレサ・体温記録活用アプリ」による体温、体調チェックおよび個人情報の提出を行います。利用できない場合には「体調管理チェックシート」での提出も可とする。
- ② 受付時にアプリの提示もしくは体調管理シートを提出してください。
(チェックシートが提出されない場合は出場不可となります。)
(主催者が1か月間チェックシートを保管し、以後破棄します。)
- ③ 来場されたらまず、A I 体温検知システムを通過して体温の確認を受けてください
37.0°Cを超えた場合や、一見して体調が悪そうに見える、顔がほてっている、咳・鼻水の症状（風邪の症状）がみられる等の場合は、参加を許可しません。
- ④ 運動時を除きマスクの着用を義務とします
- ⑤ 手洗い・手指の消毒・洗顔の徹底をして下さい。

2. 大会当日の選手注意

- ① ウォーミングアップは個別に行ってください。
- ② 競技用具使用後は手洗い・手指の消毒をして下さい
- ③ 更衣室の滞在は短時間にして下さい（シャワールームの使用は禁止です）
- ④ 運動中につばや痰を吐くことは極力行わないでください。
- ⑤ ゴミは自己責任で処理してください。
- ⑥ トラック種目に参加する選手は、競技時のウェア搬送用の透明ビニール袋に所属名と名前を記入して各自スタート地点にお持ちください、用意なき場合にはウェア搬送致しません。（コロナ拡散防止のためご理解ください）
- ⑦ 投擲種目に参加する選手は、小分け袋を各自用意してすべり止め（炭酸マグネシウム）の使い回しをしないようお願いします。

3. チーム関係者の皆さま

- ① **観客は入場できません**
- ② リュクスローレル杯ジュニアアスリート参加選手の能力向上の芽を育むために選手1名につき1名の保護者の入場を認めます。
- ③ リュクスローレル杯ジュニアアスリート参加選手の引率者・保護者の方は検温を受けテレサアプリの入場チェック、または体調管理チェックシートを提出してリストバンドを付け、南ゲートより芝スタンドに入場してください
- ④ メインスタンドは北陸実業団記録会兼予選会に出場する（一般・高校の部を含む）選手・監督・コーチ・大会関係者の待機場所として使用し、マークのある所に着席し3密を避ける行動を取ってください
- ⑤ 声を出しての応援、集団での応援を行わないでください。

- ⑥ 競技者に付き添う場合の競技者との接触、ソーシャルディスタンスを確保し、会話に注意してください。
- ⑦ コンコースやメインスタンドでのブルーシートを使用してのチーム待機は禁止致します
各自のマットを使用し密を避けるようにしてください
- ⑧ サブトラック（運動広場）につきましては、自由使用になっておりますのでセキュリティ対策は各人で行ってください。また、サブトラックでのテント使用は3密を避ける使用を心掛けてください。